

4 安全・安心

1 自然災害やさまざまな危機に強いまちづくり

新規 河川・水路改良保全事業 (阿多田中の川河川改修)

30,000 千円

担当 土木課

河川暗渠の表面は生活道としても活用されています。老朽化している暗渠部の改修を行い、河川施設の保全及び生活の安全性を向上します。

新規 浸水対策事業 (木野地区・立戸地区)

8,500 千円

担当 土木課

大雨時に浸水被害の発生している地区の対策を検討し、浸水被害の軽減を図ります。

新規 防災・保安体制整備事業 (個別避難計画作成事業)

357 千円

担当 危機管理課

災害危険区域に居住する要介護者等で、自力で避難することが困難な避難行動要支援者が、安全かつ確実に避難できるよう、一人ひとりに対し、個別避難計画を作成していきます。

河川・水路改良保全事業 (一般河川(水路)浚渫事業)

92,000 千円

担当 土木課

河川氾濫等による浸水被害を防ぐため、市内の河川(水路)内に堆積している土砂を撤去します。令和5年度は、入川排水路、元町東栄排水路、油見北栄排水路、恵川、八丁川の浚渫工事を行います。

急傾斜地崩壊対策事業(市)

50,859 千円

担当 土木課

急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、対策工事を行います。令和5年度より、奥谷尻地区の崩壊対策工事を行います。

急傾斜地崩壊対策事業(県)

2,500 千円

担当 監理課

県が実施する木野地区などの急傾斜地崩壊対策事業の費用の一部を負担します。

大規模盛土造成地安全対策事業

21,000 千円

担当 都市計画課

大地震等が発生した場合に、大きな被害が生ずる恐れがある大規模盛造成地において、崩落防止工事により耐震化を向上させることを目的として、段階的に調査を実施しています。
令和5年度は、令和3年度に行った現地踏査・優先度調査の結果、優先度の高かった2箇所について、現地でのボーリング調査及び擁壁調査等の第二次スクリーニングを行います。

自主防災組織育成指導事業

889 千円

担当 危機管理課

地域防災力の向上のため、県の助成金を活用し「避難の呼びかけ体制づくり」を更に推進し、参加組織の能力向上を目指します。

また、自主防災組織への助成金交付や講師派遣等により、組織の立ち上げや防災訓練等の支援を行うとともに、地域防災リーダー養成研修及びフォローアップ研修による防災知識の習得や技能向上を通じて、地域防災活動の担い手を育成します。

【公共下水道事業会計】

小方ポンプ場機械電気設備改築更新事業

235,770 千円

担当 上下水道局

小方ポンプ場の雨水ポンプ及び汚水設備の機械・電気設備改築更新工事を行います。

(令和4・5年度2ヶ年工事 事業費計：464,500千円)

2 市民の命を守る消防体制の充実

新規 消防力強化事業 (水槽付消防ポンプ自動車整備事業)

82,306 千円

担当 消防本部

消防力強化のため、水槽付消防ポンプ自動車（水槽容量を500ℓ増加した3,000ℓ以上）を更新します。

この消防車は消防ポンプ自動車にタンクを積載し、消火栓や防火水槽等を利用しなくても放水できます。

新規 消防団活動推進事業・消防団資機材整備事業 (消防団活動服・積載車整備事業)

15,092 千円

担当 消防本部

第7分団第1部（川手地区）の小型動力ポンプ付積載車と第8分団（阿多田地区）の小型動力ポンプ付軽積載車を更新します。また、前年度に引き続き消防団活動服を整備します。